

【件名】

米国関連企業への脅威情報（4月1日）

【ポイント】

1. 3月31日（現地時間）、イランのイスラム革命防衛隊（IRGC）関連のテレグラム（SNS）において、「イランへの攻撃において主要な役割を果たしている米国のICT及びAI企業を標的にする。」「地域内の関連企業の従業員及び周辺住民は半径1キロメートル以内から離れること。」「現地時間の4月1日午後8時（バーレーン時間午後7時30分）以降、イラン国内への攻撃が発生する度に、当該企業は攻撃され得る。」旨の内容を投稿し、関連企業としてCisco、Oracle、Microsoft、GP.Morgan等18の企業を名指しました。

（関連リンク：ペルシャ語）：<https://t.me/sepahpasdaran/20555>

2. これら企業は、World Trade Center やFinancial Harbour が所在するManama 地区北部や Seef 地区等に所在しているとの情報もあることから、本声明内容を踏まえ、当面の間、関連する可能性のある施設及びその近傍施設への不要不急の立ち寄りには避けるようにしてください。

3. また、ドローンやミサイル等に起因すると思われる爆発音等が聞こえた場合は、決して近づくことなく、

屋外にいる場合：近くの建物や地下への避難、物陰に身を隠す

屋内にいる場合：窓から離れる、窓のない部屋に移動する

といった、ご自身の身を守る行動を最優先に行うようお願いいたします。